



医療DX時代の 多職種連携

診療形態の変化に伴い医療におけるICTの利用も変化しています。医療DXとも呼ばれる時代の中で、特に多職種連携にはICTの利用が欠かせなくなっており、地域包括ケアシステム構築には、医療や介護の専門職だけでなく地域住民や行政などの多職種が参加するネットワークを構築し、いつでもどこでも気軽に簡単に情報共有を行うことが重要です。今回の講演ではこれらを踏まえ、実例を交えて医療DX時代の多職種連携について述べてみたいと思います。

開催日時 2022年 **1月7日** **金** **20:00▶21:00**

参加費 **無料**

対象

- ・ 看護職をはじめとする医療にかかわる方々
- ・ 学生や休職中の方々も参加OK
- ・ 有資格者でなくてもOK
- ・ 医師・歯科医、介護・福祉関係の方もぜひご参加ください

お申込み

まずはアカデミア看護研究会に会員登録(無料)していただき、お申込みください。
準備ができ次第、事務局からZOOMのURLをご連絡いたします。

講師

全国医療介護連携ネットワーク研究会 会長
医療法人社団創成会土屋医院 院長

土屋 淳郎氏

1995年昭和大学医学部、1999年同大学院卒業。2000年より太田熱海病院勤務し放射線科部長、内科部長を務めた後、2012年より医療法人社団創成会土屋医院の3代目院長となる。地域のかかりつけ医として診療しながら、豊島区医師会理事、東京都医師会医療情報検討委員会委員長、全国医療介護連携ネットワーク研究会理事長、日本在宅医療連合学会評議員としても活動している。

アカデミア看護研究会とは？

看護職をはじめ医療にかかわる皆様が、就業継続をしながら学び続ける機会を提供します。研修会、講演会、ワークショップ、研究討論などを通し、情報交換や会員相互の親睦を図ります。

●アカデミア看護研究会の活動のご紹介

定例会：隔月 第1金曜日 20:00~21:00 隔月①学習会、②支援会を交互に開催いたします。
学習会：労務管理、人事管理、人事考課、労務環境と身体との関係、医療現場のICT化の最先端情報、医療現場のAI化の最先端情報、海外事情の他、リベラルアーツの学習や本の読み方など、多彩な講師陣を予定しております。

連絡先

アカデミア看護研究会会長
中島美津子 (m-nakashima@thcu.ac.jp)

●会員登録のご案内

<http://ns-acca.com/join/>

●第17回学習会の詳細・お申込み

<http://ns-acca.com/学習会/20220107/>

会員登録係

看護職の採用と定着を考える会事務局
(info@rsn-kango.com)

会員登録が
まだの方は
こちらから



アカデミア看護研究会

検索

